

穂 学

平成29年度

広州日本人学校学校便り

[No. 2]

平成29年5月19日(金)

発行責任者 教頭 渡邊美佐子

中国地区日本人学校校長会を広州で開催

校長 丸本 亙

5月末の運動会が間近に迫って参りました。校庭では、当日に向けて、各学年の練習が一層盛り上がってきています。当日、子どもたちはどんな活躍の姿を見せてくれるのか、今からとても楽しみです。保護者の皆様方も、ご家族揃って子どもたちの活躍する姿を参観にいらしてください。

さて、5月11日から12日にかけて、中国地区日本人学校校長会が、ここ広州で開催されました。中国にある日本人学校14校中12校の校長先生方が集まり、日本人学校の抱えている問題や今後のことについて話し合い、情報交換を行いました。その中で、子どもたちの安全に関わる問題について多くの時間を割いて話し合いがもたれました。世界各地でテロによる被害が出て



いますが、この中国においても例外ではありません。学校としては、先日も今年度に入って2回目の不審者侵入訓練並びに引き渡し訓練を行いました。非常時に備えてしっかりと確認していかなければと強く思っています。また、バスの運行についても、バス会と連絡をしっかりと取りながら、登下校の安全を強化しなければならないと確認し合いました。その他にも、児童生徒の減少による日本人学校の規模の縮小についても話し合いました。日本人学校の魅力をしっかり伝えると共に、小学校中学校時代に、子どもの思考を支える日本語能力の定着無しには学力は定着しないことをしっかりとアピールして、日本人学校への編入学を進めていくよう確認し合いました。

話し合いの後には、広州日本人学校を校長先生方に見学していただき、子どもたちの前向きな学習への取組を観ていただきました。子どもたちの元気に学ぶ姿と礼儀正しい挨拶の素晴らしさに多くの校長先生方が感動されていました。自ら挨拶する習慣がしっかりと身につけているからこそできることだと思いました。

ここで話し合われたことをしっかりとまとめ、今後の広州日本人学校の運営に活かして行きたいと考えています。

5月27日の土曜日。青空の下運動会が開催され、子どもたちが精一杯自分の持っている力を発揮できるよう、準備を進めていきたいと思っています。保護者の皆様方のお力添えをお願い致します。

小一・中一を迎える会

4月19日中一を迎える会、4月21日小一を迎える会が行われました。

中学部ではまず部活動紹介を行い、その後、中二が一年間の行事を劇で表現しました。中三は、中学部で毎年踊っている運動会でのカンフーを披露し、一年生を驚かせました。最後には、中一、中二全員で、中島みゆきの「糸」を合唱しました。



小学部は、4年生が体育館の飾り付けを担当。三年生が花道を作り、六年生に手を引かれながら、緊張した面持ちで入場した一年生。まず、二年生から六年生までの全児童が、一年生へのプレゼントとして、「茉莉花」の歌を合唱。中国語の歌詞と美しいメロディーがとても新鮮でした。二年生は、お祝いの言葉と手作りのメダルを進呈。一年生は、「ドキドキどん」の歌を元気いっぱいに歌い、最後は全校児童で、猛獣狩りゲームをして盛り上がりました。みんなの笑顔が印象に残る、素敵な歓迎会でした。

平成29年度 第1回 読み聞かせ

5月11(木)今年度初めての読み聞かせが行われました。通常は、読み聞かせボランティア(保護者)の方に各学年ごとに行っていただくのですが、今回は英語による読み聞かせということで、4年、5年、6年生は合同のスペシャルバージョン。絵本を紹介して下さった方は、現在インターナショナルスクールに通う日本人高校生。流暢な英語で、ネイティブの方だと思っていた児童もいるほどでした。子どもたちは、一生懸命英語を聞いて、テレビに映し出された絵と照らし合わせながら、ストーリーは理解できたようです。読み聞かせボランティアのみなさん、素晴らしい機会を与えてくださり、ありがとうございました。今年もよろしくお願ひします。

絵本タイトル

- 1 No, David
- 2 The Story of the Little MoLe
- 3 The Pigeon Finds a Hot Dog



～中国地区日本人学校校長会での発表の様子～

